

～お陰様で2学期を終えることができました～



9月1日(木)の始業式から、早いもので4か月が経ちました。

子どもたちは、この期間の中で体力、知力、徳力を身につけていくために授業や行事を含む学校生活全般においてよくがんばりました。

学校での日常について、登校時はスクールバスで来る子も徒歩で来る子も元気に挨拶をして校舎に入ってきます。

1・2年生はカバン等の片付けが終わってから、教室付近で楽しそうに遊んでいます。担任の和田先生、吉澤先生が教室に来るのを見計らって、先生たちをドア付近でおどかすことがルーティーンになっています。先生たちも、それを知って、子どもたちの前で『びっくりしたよぉ!』とにこにこしながら反応しています。3・4年生、5・6年生は教室に入り、片付けが終わった後に互いに談笑したり、読書をしたり、タブレットを活用して調べものをしたり、係活動の仕事をしたりして過ごしています。しっとりして落ち着いた雰囲気です。

授業が始まると先生方はどの教科でも子どもたちに「わかる喜び・できる楽しさ」を実感してもらえるよう様々な手立てで学習指導を行います。本校は少人数であることの強みを生かして理解しづらい内容については、個人の進捗具合に応じて学習指導を行います。また、少ない人数ですが、『主体的で対話的な深い学び』を進めていくために、自分で考え、意見を出し、人の考えを聞くなど話し合いをしながら、理解を深めていく学習も行っています。どの子も意欲的に学習に取り組んでいます。今学期もよくがんばりました。

各行事について、運動会での活動については、普段以上に汗を流しながらダンスや徒競走等の練習に励み、体力向上のみならず表現力も増し、自信増進につながりました。学期後半に取り組んだ音楽発表会での活動については、運動会と同様で子どもたち個々が自分の担当する楽器を一生懸命練習して28人の素晴らしいハーモニーが奏でられました。全体指導の吉澤先生を中心に各先生たちが子どもたちの傍らにしながら技術指導や励ましを続けました。演奏が終わった瞬間、子どもたちのがんばりに感動のあまり涙ぐむ先生をみました。子どもたち個々が自己肯定感を強く感じられた行事でした。

人権の花運動については、敬老の心、感謝の心、命を尊ぶ心の大切さを学びました。地域の人権擁護委員の方にもお世話になりながら取り組むことが出来ました。

また、普段から、子どもたちは『人のいいところを見つける』『困っている人に優しく声をかける』『ありがとう・ごめんなさいをはっきり伝える』などを先生方から教わりながら、強くて優しい心の幅が広がってきたように思われます。

振り返るとこの4か月は短い期間でしたが、子どもたち個々の成長に大きな意味を持つ期間だったと思います。もちろん体の成長も順調で身長がよくのびた子もいます。これからの発育が楽しみです。

保護者の皆様・地域の皆様には、今学期も学校教育における様々な取り組みに、ご理解とご支援を頂きましてありがとうございました。お陰様で、学期を無事に終えることができます。子どもたちには、昔からの人々が大切にしてきた年末年始の日本の行事等についてお話をしあわせて下さい。また、お家の大掃除に役割を与えてあげて下さい。(家族の一員としての自覚を・・・)

令和5年が、皆様にとってよい年になることを職員一同、心より願っております。

※今後の予定※

1月10日(火) 始業式 下校バス 11:00 11日(水) 4限授業 給食開始 下校バス 13:15
12日(木) 平常日課 27日(金) 6年生卒業写真撮影

